

# 速報

一般社団法人街路樹診断協会主催、東京・大阪・福岡の3会場で行う国際シンポジウム「世界のアーバンフォレスト政策と樹木のマネジメント～世界の潮流に学ぶ都市樹木のあるべき姿とリスクマネジメント～」、まず東京で開催（大阪はNPO法人おおさか緑と樹木の診断協会と共催）

**国際シンポジウム**

## 世界のアーバンフォレスト政策と樹木のマネジメント

～世界の潮流に学ぶ都市樹木のあるべき姿とリスクマネジメント～

2019年5月 10:00～17:00(各会場共通)

20日(月) 東京会場  
東京ビッグサイト国際会議場

22日(水) 福岡会場  
エルガラ大ホール

24日(金) 大阪会場  
トーンセンター

近年、気温上昇、集中豪雨や洪水が発生するなど、都市環境が大きく変わるなか、人の命と生活を守るため、海外では樹木を持つ機能に新たな可能性が見いだされています。それがアーバンフォレストです。都市の中に森を育て、レジリエント(弾力性と回復力がある)で、かつ生物多様性に富んだ都市をつつていこうとするので、アーバンフォレスト政策とは、都市樹木によるグリーンインフラ政策と言えます。オーストラリアとアメリカの第一線で活躍している行政担当者、研究者を講師に招き、世界の潮流となっているアーバンフォレスト政策と、関連する樹木のリスクマネジメント制度を紹介し、さらに今後の日本の都市樹木のあり方を考えます。

**講演1** 「メルボルン市のアーバンフォレスト政策について」  
Milan Shears (アーバンフォレスト・グリーンインフラ)  
メルボルン市環境アーバンフォレスト・グリーンインフラ担当部長

**講演2** 「北米でのアーバンフォレスト政策と樹木保護制度、リスクマネジメントについて」  
Dr. Thomas Smiley (トーマス・スマイリー博士) (アメリカ)  
バートレット樹木調査研究所(Bartlett Tree Research Laboratory) 上級研究員兼北米のアレクサンダー大学客員教授

**講演3** 「日本の都市樹木 (urban tree) が抱える課題と解決技術」  
Mr. Yasuo Iizuka (飯塚康雄氏)  
国土交通省国土政策技術総合研究所 社会基盤マシナリ研究センター 緑化生態研究室 主任研究官

**お申し込み方法**  
〒108-0074 東京都港区高輪三丁目4番1号  
http://www.gaijishin.com

一般社団法人 街路樹診断協会  
Urban Tree Diagnosis General Incorporated Association, Japan  
〒108-0074 東京都港区高輪三丁目4番1号 電話: 03-6447-7288 http://www.gaijishin.com

協賛企業のご紹介

### 株式会社日比谷アメニス

### 東邦レオ株式会社

一般社団法人福岡県樹木医会 街路樹診断協会  
関西支部会員企業一同

株式会社富士植木 株式会社庭樹園

株式会社野上緑化 有限会社キタノ・エコ・テック

応用地質株式会社 株式会社南大阪造園

株式会社三宮造園土木 株式会社木和造園 菅田寛太 金城グリーン株式会社  
有限会社信春園 株式会社松梅園 株式会社森田緑化造園 内山緑地建設株式会社  
株式会社森園芸場 株式会社都市造園 九州クラウド株式会社 株式会社西日本緑化  
貞島昭二 沖濱宗彦 野田和夫 株式会社九州開発エンジニアリング  
朝日テクノ株式会社 豊原造園建設株式会社 株式会社田中植物園 株式会社松田久花園  
一般社団法人日本緑化建設協会 グリーンアスト株式会社 株式会社エムシー緑化 株式会社イークラウド  
株式会社ロゼカ / グリーン設計 株式会社いつの造園 水上紗智子 大原都市公園協議会  
津田造園土木株式会社 入交コーポレーション株式会社 株式会社水野文化園 飯部雅樹  
近鉄造園土木株式会社 出雲土木株式会社 株式会社野崎造園 株式会社八景  
株式会社緑創 田中勝庭園 阪神造園建設業協同組合 株式会社アディ  
サンコーコンサルト株式会社 中西信雄 株式会社北善塔 三洋興業株式会社  
株式会社平成緑化 株式会社植樹組 株式会社公園マネジメント研究所 富田林業園芸協同組合  
自然応用科学株式会社 箱根園木株式会社 小西造園株式会社 株式会社エコル

一般社団法人 街路樹診断協会  
Urban Tree Diagnosis General Incorporated Association, Japan  
〒108-0074 東京都港区高輪三丁目4番1号 電話: 03-6447-7288 http://www.gaijishin.com

2019年5月20日、国際シンポジウム「世界のアーバンフォレスト政策と樹木のマネジメント～世界の潮流に学ぶ都市樹木のあるべき姿とリスクマネジメント～」を東京ビッグサイト国際会議場で開催しました。

イアン・シアーズ氏（オーストラリア、メルボルン市役所 アーバンフォレスト・グリーンインフラストラクチャ担当部長）、トーマス・スマイリー博士（アメリカ、バートレット樹木調査研究所上級研究者、クレムソン大学客員教授）、飯塚康雄氏（国土交通省国土政策技術総合研究所緑化生態研究室主任研究官）を講師に招き、加速度的な気候変動やヒートアイランド、都市洪水などに対応していくための対策として打ち立てられたメルボルン市の「アーバンフォレスト政策」や樹木リスクの分類、剪定によるリスクの低減方法など、たくさんの実証データを交えた講演が行われました。

シアーズ氏より都市部を覆うように緑を広げていくための都市樹木の今後の展開、若木の育成、都市樹木の管理方法について、スマイリー博士からは倒木の危険に耐えられるための土壌管理、剪定技術など、より実践に近い研究結果の話を行い、さらに、飯塚氏からは日本の都市樹木が直面している問題と、それらを解決するための保全・樹木更新・地域との連携を基本とした、再生のための解決技術についての話を

伺いました。

また、今後の都市樹木について、データベース化して管理・運用していくことの必要性を 3 氏それぞれから説明がありました。

そして講演後のトークセッションでは、講師のほか、2 人のパネリストにも登壇していただき、参加者から寄せられた質問を中心に、根上がり対策のための植栽基盤の保護方法や台風などの強風対策のための剪定方法、落ち葉対策など、現場での課題に対する具体的な解決策について海外の事例も紹介されるなど、参加者に身近な話題で盛り上がりました。

この国際シンポジウムは 22 日に福岡、24 日には大阪でも行われます。

詳細はホームページ URL へ。 <http://www.gaishin.com/symposium2019/>

